

第3回地域脱炭素
ステップアップ講
座（三重県）

講演「実効性の高い地球温暖化
対策実行計画策定を目指して」
2024.01.26

もうそこう
空想をカタチにする町

黒潮町

NPO法人環境の杜こうち
Masatomo Nakamura

日本の、高知の、ほどよい田舎

日高村

HIDAKA MURA



高知県の県都から16km。車で約30分のところに位置する、
日本の、高知県の、ほどよい田舎「日高村」。

自己紹介

《なまえ・所属》

□ 中村 将大（なかむら まさとも）

□ NPO法人環境の杜こうち 理事

気候変動対策関連プロジェクトリーダー

《主担当業務》

- 気候変動に関するセミナー及びイベント開催
- 市町村・学校・環境活動団体・地元企業等と連携した普及啓発
- 県内自治体の「ゼロカーボンシティ宣言」「温暖化対策実行計画策定」支援
- 温暖化対策実行計画策定後の伴走支援など



《地球温暖化対策に関する計画づくりの実績》

◆令和4年度

- ・黒潮町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)作成業務
- ・日高村地球温暖化対策実行計画(区域施策編)策定支援業務

◆令和5年度

- ・佐川町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)策定支援実証実験事業(環境省)
- ・黒潮町地球温暖化対策実行計画(事務事業編)改定業務

計画づくりをはじめる前に

1.計画づくりをはじめる前に

□策定・実施マニュアルのチェック

策定・実施マニュアル・ツール類 | 地域脱炭素化促進事業

課題解決のためのツールマップ

施行状況調査等で挙げられた課題と、その課題の解決に役立つツールが分かるマップを作成しました。

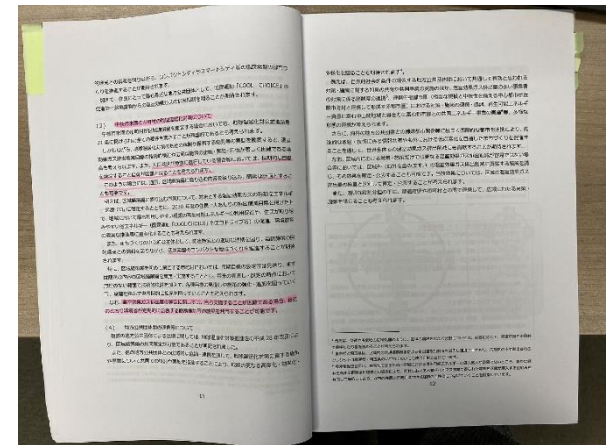
事務事業編
(都道府県・市区町村・地方公共団体の組合作用)

区域施策編
(都道府県・市区町村用)

マニュアル・ツール一覧

事務事業編		区域施策編		<地域脱炭素化促進事業編>	
マニュアル	ツール	マニュアル	ツール	マニュアル	ツール

📖 マニュアル (区域施策編<地域脱炭素化促進事業編>)



[環境省HP]

1.計画づくりをはじめる前に

□総合計画の読み込み



Google 検索

お問い合わせ

ホーム

暮らしの情報

観光

事業

Top > 村政の情報 > 村が考える日高 > 村の計画 > 日高村総合計画 > 第6次高知県日高村総合振興計画



村政の情報

▶ 第6次高知県日高村総合振興計画

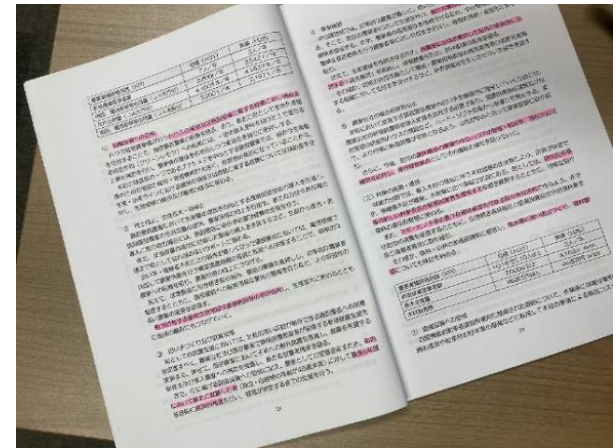
第6次高知県日高村総合振興計画

第6次高知県日高村総合振興計画

令和3年度から令和12年度の10年間における日高村総合振興計画です。

「日高村総合振興計画概要版(16ページ)14.8MB」ファイルダウンロードは、[こちら](#)。

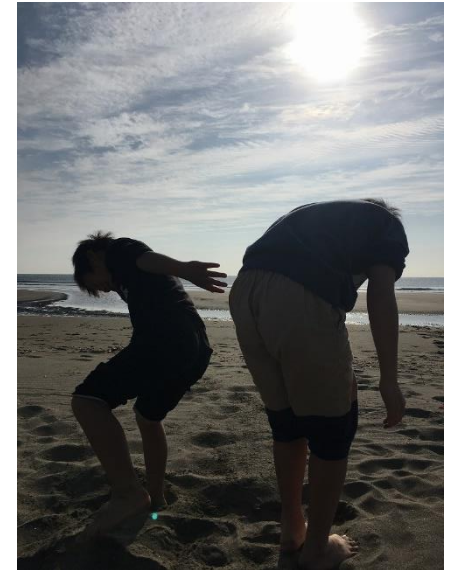
「日高村総合振興計画本編(124ページ)7.85MB」ファイルダウンロードは、[こちら](#)。



[日高村HP]

1.計画づくりをはじめる前に

計画策定業務受託前前から町内をうろちょろ





手順や項目はマニュアルを読み込み、いかにして地域に浸透する計画にするか考えた。


脱炭素計画づくりにおいて大切にしたこと

2.脱炭素計画づくりにおいて大切にしたこと

自治体**担**当者（環境部局）とのパートナーシップ

 **トップの意向や総合計画とのすり合わせ**
(担当職員・担当課が動きやすい環境づくり)

 **庁内他部局の巻き込み**
(自治体が率先し、町・村をあげた取組に)

 **ステークホルダーの参画・連携強化**
(人材発掘／施策推進の受け皿や実働するイメージを明確に)

2.脱炭素計画づくりにおいて大切にしたこと

全庁を挙げた脱炭素推進に向けた庁内作業部会

□脱炭素をキーワードに各課と温暖化対策の接点を見出す

	開催月	テーマ	内容
第1回	6月27日	温暖化対策との接点探し	①温暖化対策の具体の共有 ②基本計画毎の接点探し
第2回	7月25日	先導的既存事業への温暖化対策の反映	①先導的事業の選択 ②事業計画立案
第3回	8月22日	住民、企業への展開	①黒潮町住民、関係企業 ②新たに進めるべき事項
第4回	10月3日	事業計画(案)と推進体制に検討	①事業計画(案)の作成 ②推進体制の提案



2.脱炭素計画づくりにおいて大切にしたこと

ステークホルダーの巻き込み

黒潮町ステークホルダーリスト

NO.	組織名	部署・役職	ゼロカーボン実現のための役割
1	高知工科大学システム工学群	教授	黒潮町の取組を後押しするための県政への提案
2	四国海と生き物研究室	代表	ブルーカーボンの検討／漁業・食に関する適応策の提案
3	特定非営利活動法人NPO砂浜美術館	理事長	黒潮町内の環境・産業・観光・教育分野のつなぎ役
4	一般社団法人黒潮町観光ネットワーク	代表理事	宿泊施設の脱炭素化／グリーンツーリズムの検討
5	黒潮町商工会	会長	地元事業者への省エネ診断・補助制度などの紹介
6	黒潮若手の会	会長	経済成長と脱炭素経営両立(同時解決)の旗振り役
7	高知県漁業協同組合 佐賀統括支所	副支所長	カツオ漁のさらなる発展と漁業における新技術に関する情報収集
8	高知県農業協同組合 幡東営農センター	センター長	再エネを利用した加温機の普及・環境配慮型農業の担い手育成
9	幡東森林組合	参事	松林の再生／町産材の利用・森林整備における吸収量の増加
10	黒潮町教育委員会	教育長	持続可能な黒潮町を目指した人材育成
11	うみのこども		行動変容を促すための地域住民への周知・啓発
12	黒潮町役場住民課	課長	庁内各部局を繋ぐハブ機能／住民の声を反映した施策立案
13	高知県地球温暖化防止県民会議	県民部会長	県民会議「事業者部会」「行政部会」「県民部会」の具体的な連携

2.脱炭素計画づくりにおいて大切にしたこと

ステークホルダーの巻き込み

日高村ゼロカーボンに向けたステークホルダーリスト			
組織名	部署・役職	ゼロカーボン実現のための役割	日高村地球温暖化対策推進協議会
高知工科大学システム工学群	教授	日高村の取組を後押しするための県政への提案など	☆2025年までに検討・構築すること、体制づくり☆ <input type="checkbox"/> 産業環境課から年1回の報告／対策見直しの検討など <input type="checkbox"/> 産業環境課がハブ機能を果たし通年で各団体との情報共有 <input type="checkbox"/> 家庭部門CO2排出量把握の仕組み ⇒DXや福祉、スマホよらず相談など既存事業と連動した仕組みの検討 <input type="checkbox"/> 業務・その他部門のCO2排出量把握の仕組み ⇒報告手続きの簡素化、それに関する支援、メリットなどの検討
NPO法人グランドワークひだかむら	理事長	生物多様性・水環境などに関する相談など	
NPO法人土佐の森・救援隊 木の駅ひだか	駅長	村産材の利用・森林整備によるCO2吸収量増加の推進	
日高村観光協会	会長	宿泊施設等の脱炭素化の提案	
日高村商工会	会長	地元事業者への省エネ診断の提案・情報提供／脱炭素化の推進	
高知県農協日高支所	支所長	環境に配慮した農業の推進／再エネを利用した加温機の普及	
日高村議会経済建設厚生常任委員会	委員長	経済成長と脱炭素経営両立(同時解決)の検討	

✔ 施策推進の受け皿や実働する方のイメージを明確に

◇ 公的機関・団体 ⇒ 自治体担当者

◇ 民間企業・団体 ⇒ 環境の杜こうち

2.脱炭素計画づくりにおいて大切にしたこと

計画策定までのあいだ常に考えていたこと

- 計画づくりでは温暖化は止まらない
- 地域とのつながりを生かして計画づくりから住民参画を
- 計画策定後みんなできり組んでいく計画に

2.脱炭素計画づくりにおいて大切にしたこと

合意形成に向けた住民・事業者との関係性づくり



「グレタひとりぼっちの挑戦」映画上映会（黒潮町）」

「オムライス街道キックオフイベント（日高村）」

2.脱炭素計画づくりにおいて大切にしたこと

合意形成に向けた住民・事業者との関係性づくり



映画上映会後の「町民井戸端会議」 (黒潮町)

2.脱炭素計画づくりにおいて大切にしたこと

パブリックコメントを**考**える会

プログラム

昼の部13:30~15:00
夜の部18:00~19:30



- ①はじめに・・・・・・・・・・ 5分
- ②計画（案）の説明・・・・・・・・ 20分
- ③質疑応答・・・・・・・・・・ 15分
- ④意見交換・・・・・・・・・・ 30分
- ⑤パブリックコメント記入・・・・ 15分

黒潮町地球温暖化対策実行計画
区域施作編(案)

黒潮町ホームページにて
公開 & ご意見募集中!

12/13 (火)

パブコメの会開催します!

ワイワイしましょ♪



地域住民や事業者から集まった声

3.地域住民や事業者から集まった声

町民のみなさんから集まった意見やアイデアなど（子育て・福祉・暮らし）

子育て、教育、食育など
子育て・福祉

住居、移動、買い物、ごみなど
暮らし

場所

- ・子供が安全に遊ぶ所
- ・子供とお年寄りが一緒に見守り合う場所（知恵と活力の交換）
- ・海の近く+図書館+広場+マーケット+カフェなど、居心地の良い場所
- ・自然育児、自主保育のできる森のようちえん、フリースクール
- ・バスケができるところ
- ・子育て世代、先輩が情報交換、助け合いができる場

教育

- ・黒潮町の仕事、地場の仕事を知ってほしい
- ・生物の多様性を子ども達に伝え他を認め自己を大切にできる
イジメのない教育につなげて欲しい
- ・自分で考えて、体験するこどもを育てる
- ・自然体験をたくさんしてほしい
- ・リズムのある音楽の授業

食

- ・親子料理教室
- ・オーガニック給食
- ・給食、普段の食事でも地元の食材を使う
- ・割り箸をやめてmy箸を！

福祉

- ・農福連携等を含め、閉じこもり、引きこもりの人達も輝ける
場所を作りたい
- ・すぐにかかれる病院、医療体制を作って欲しい

買い物

- ・魚が買える所がほしい
- ・量り売りのお店
- ・地域通貨で地方経済を回す
- ・チャレンジショップ・シェアカフェ
- ・過剰包装を減らす
- ・プラパッケージからの移行（弁当・惣菜）
- ・マイカップ割引の店が増えたら良い
- ・買い物に行ける場所・交通網の整備
- ・体に優しい食材・商品が買える所（自然食品・海や川を汚さない洗剤）
- ・まだ使えるものをリユース・リサイクル・アップサイクルして販売
→町の売り上げにして楽しいイベントなどに使う

交通

- ・カーシェアリング・シェアサイクル
- ・高速道路→自転車道路へ
- ・ソーラーカー・フリーエネルギーカー

生活

- ・コンポストで生ゴミ処理（集落単位・全家庭・キエーロ作り講習会）
- ・雨水タンク購入補助金
- ・薪ストーブの推奨
- ・太陽熱温水器の推奨
- ・空き家・遊休地の活用
- ・NOマスクシティ黒潮町
- ・ドッグランがほしい
- ・自然の風や日当たりを上手に取り入れた家づくり
- ・地元の農家さんの家庭菜園ワークショップ
- ・地元の大工さんのDIYワークショップ
- ・みんなが集まるシェアハウスを作る
- ・海、川を汚さない洗剤、シャンプーを町で推奨する
- ・通勤・通学はできるだけ公共交通機関を使ったり自転車を使う！
- ・地域の一人一人がシェア（物々交換etc.）で手を取りあい、世代を通じて助け合う

3.地域住民や事業者から集まった声

町民のみなさんから集まった意見やアイデアなど（仕事・その他）

会社、働き方、農業、林業、漁業など

仕事

観光

- ・海の楽しみ方を増やしたい（観光として）
- ・カーシェアリング
- ・ランタン飛ばしたい
- ・馬とビーチクリーン
- ・シーグラス、貝殻ボックスを海に設置

農業

- ・オーガニック農家が経営していける、増える
- ・農薬、化学肥料を使わない自然栽培で、川、海をきれいに
- ・若い人に農業を進めよう！

林業

- ・山を削ることで泥が流れてしまい、川が汚れてきた
- ・森林の正常化、植林の放置をやめ雑木を増やす森を取り戻して欲しい
- ・森の間伐や木の利用のできる人材育成、機会
- ・森林、山への関心を広める

産業

- ・共同加工所（食品加工所）
- ・大きなお店じゃなくて、町の小さなお店を応援したい
- ・黒潮町の資源を生かした産業で地域活性化を
- ・地下資源に頼らない一次産業化
- ・農林水産業が、子どもたちにとって美しく、健やかで、豊かな仕事として続けられる
- ・小さな仕事がたくさんあってまわる町
- ・生活ができるような働ける場所を作って欲しい
- ・エコに取り組む事業者の応援
- ・町産のラム酒と良い音楽とアートでみんなハッピーに

町についてなどいろいろ

その他

エネルギー

- ・小水力発電（集落で）
- ・自然エネルギーを活用する自家発電の町
- ・クーラーを使いすぎないで！ムダな電気を消そう！
- ・エネルギーの生産を増やす前に、各自暮らしや社会を見直したい
- ・太陽光パネルの導入は廃棄のことまで考えたものにして欲しい
- ・太陽光パネルいらない

ごみ

- ・行事でペットボトルを使わない
- ・砂浜の清掃を続けて欲しい
- ・域内で循環できるゴミのリサイクルシステム。町役場等で集めて欲しい。
- ・海のゴミがいつでも拾えて捨てられるといい

自然環境

- ・海がきれい、サーフィンができる
- ・自然の遊び場がたくさんある
- ・テレビでキリバス島が沈むという番組をみてみんなの地球を守らねば
- ・砂浜が減っている原因をちゃんと調べて後世に残して欲しい
- ・植林による川水の減少、砂利の堆積による川の生き物の住みかの減少
- ・川がすっかり変わった、子どもたちが泳いだりできなくなった

佐賀地域

- ・温泉がなくなってさびしい
- ・佐賀温泉を復活して欲しい
- ・佐賀地域を活性化したい
- ・拳の川診療所に薬局が欲しい
- ・伊与喜小学校を子ども、障害者、お年寄りのつどいの場に

その他

- ・旧上川口保育所の活用策を何か考えて欲しい
- ・SDG s の勉強ができる町（今日みたいなイベント）
- ・広報などで環境に関する情報・気軽にできそうなエコ情報を住民へ伝える

みんなで描いたゼロカーボンの未来図

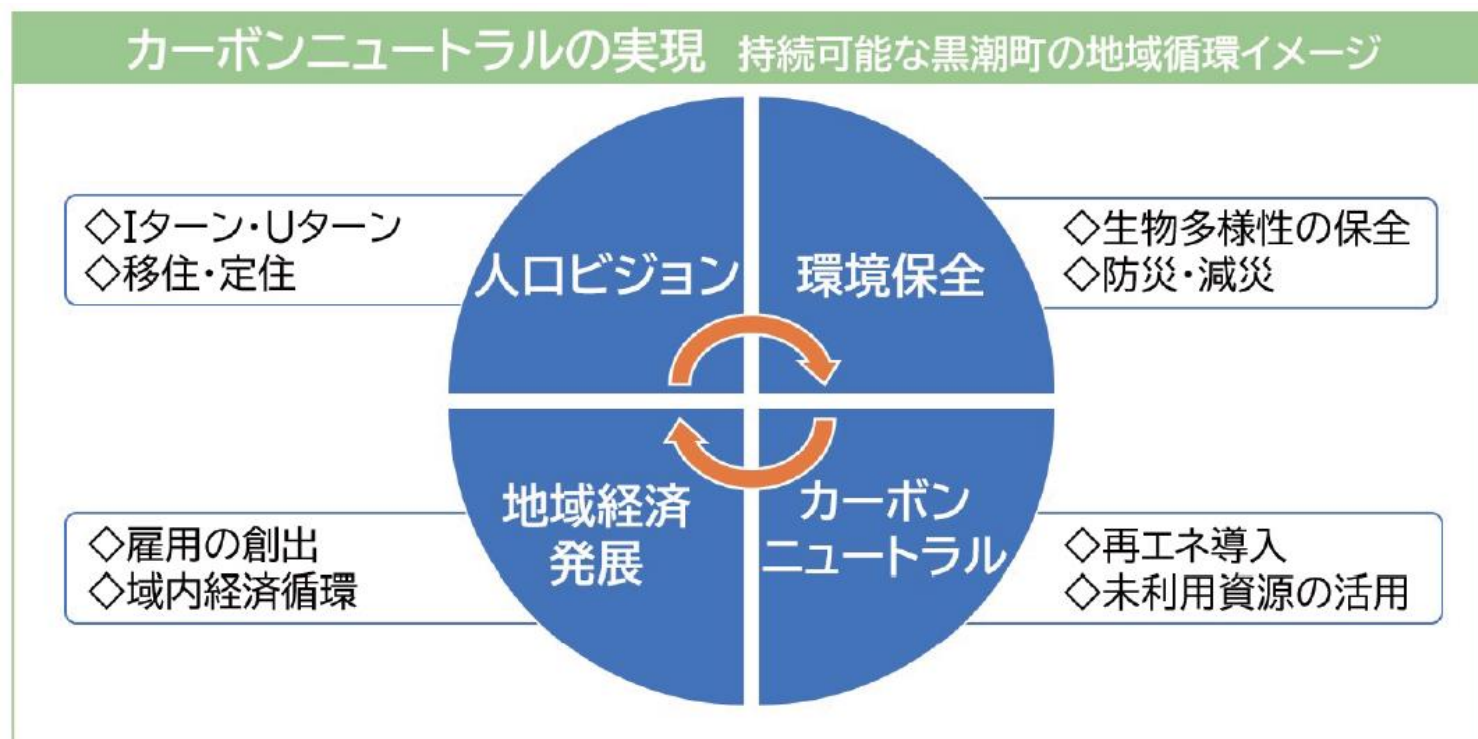
4.みんなで描いたゼロカーボンの未来図

「**変革**」

- 住民向けの取組は「**選択**」する側の意識を変える
- 事業者向けの取組は「**提供**」する側の仕組みを変える
- 「**脱炭素**」をキーワードに庁内各課の事業見直しなどを検討し脱炭素による「**ステキ**な地域」を目指した

4.みんなで描いたゼロカーボンの未来図

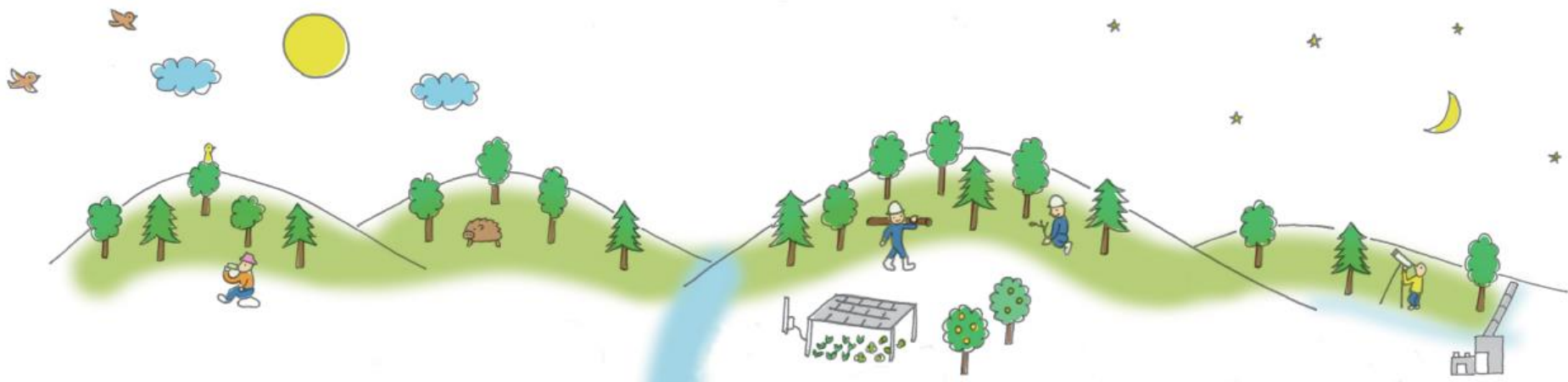
持**続**可能な黒潮町をめざして



[黒潮町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）より]

4.みんなで描いたゼロカーボンの未来図

コミュニケーション力・想像力



『未来への想像力をもち続けること』

本計画では、わたしたちがこれまで大切にしてきた人・自然・地域に対しての豊かなコミュニケーション力を生かし、そこからうまれる未来への想像力をもち続けることで、カーボンニュートラルの実現につなげていきます。

4.みんなで描いたゼロカーボンの未来図



4.みんなで描いたゼロカーボンの未来図

未来図(ビジョン)達成に向けて

- **目的**（課題解決）と**目標**（どのような状態にするか）
が明確な計画を作成し推進する
- **目標達成**に向けて最適な**手段**を検討する
（脱炭素は気候変動の緩和と持続可能な地域発展の手段）
- KPI、アウトプットより**アウトカム**を意識

計画策定後の支援・取組

5. 計画策定後の支援・取組

日高村における支援・取組

☑ 省エネパンフレットの作成・配布（家庭向け／事業者向け）

■ 家庭向け



ゼロカーボン（二酸化炭素排出実質ゼロ）とは？

二酸化炭素をはじめとする人間活動による温室効果ガスの「排出量」から、植林、森林管理などによる「吸収量」を差し引いて、合計を実質的にゼロにすることをいいます。



令和 5 年 2 月にゼロカーボン達成に向けた
「日高村地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定しました。

日高村は気候変動・地球温暖化対策に取り組むにあたって、「ビレッジプライド」をもち、再生可能エネルギーの導入などを、持続可能な日高村（SDGs の達成）に向けたチャンスと考え「エネルギー危機に強い村」「サステイナブルブランドの確立」、村内に共通利益をもたらす「ゼロカーボン」の実現に向けた取組を進めていきます。

家計も助かる！

ゼロカーボンに向けた「家庭の省エネ」にチャレンジ

知る 日高村の地球温暖化対策をチェックして、私たちの暮らしとどんな関係があるかチェック★ 	診断する スマホで簡単！5分診断（無料）。各ご家庭に合った省エネ取組と、その効果分かる「うちエコ診断WEBサービス」を受けてみよう！ 	取り組む 家庭でできる省エネ権に取組んでみよう！「裏面のチェックシート」をご活用ください！ これならうちでもできそうだし、省エネがんばって暮らしていっぱいしてみよう！
--	--	--

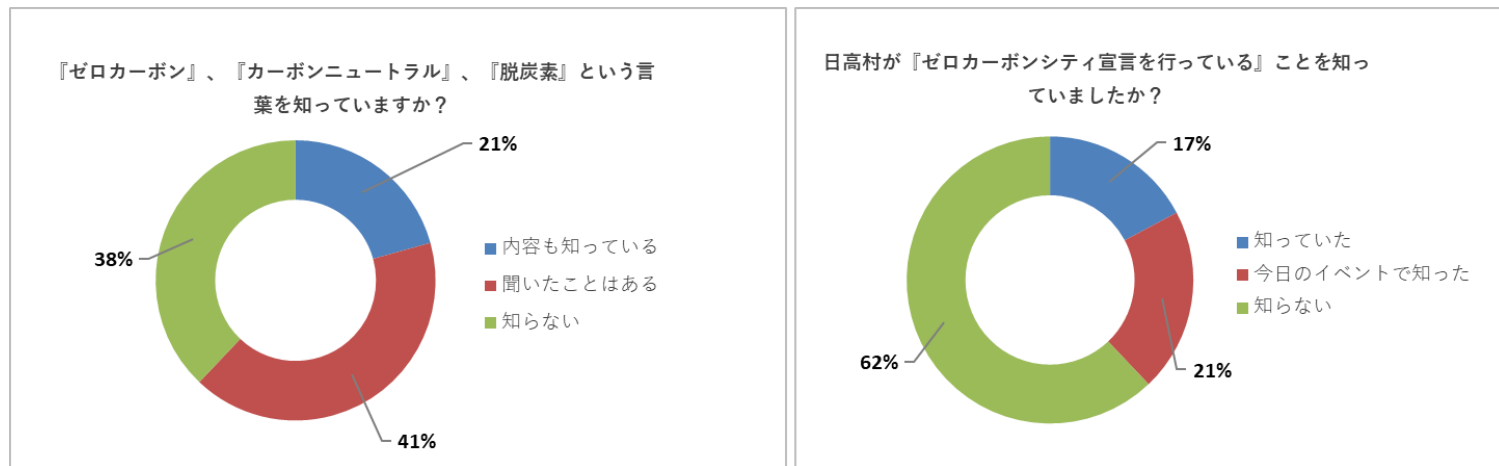
■ 事業者向け



5. 計画策定後の支援・取組

日高村における支援・取組

✓ 住民向け：環境学習会の実施／脱炭素社会に関するアンケート実施



✓ 事業者向け：脱炭素経営セミナーの実施／ヒアリング

✓ 地球温暖化対策推進協議会の運営

✓ 他自治体の取組事例収集

5. 計画策定後の支援・取組

黒潮町における支援・取組

- ✓ 環境学習会の実施（住民向け）
- ✓ 省エネ診断の実施（事業者向け）
- ✓ 職員勉強会の実施
- ✓ 地球温暖化対策推進協議会の運営
- ✓ 他自治体の取組事例収集

5.計画策定後の支援・取組

黒潮町における支援・取組（職員勉強会10秒プレゼン動画）

ワークⅡ

各課の業務×温暖化対策を**考える**

① 実行計画の概要及び講義のポイント（5分）

・これまでのおさらい

⇒ これはいいコト聞いた！と思った話

⇒ 脱炭素は地域を豊かにする！？

⇒ 温暖化対策と地域振興・産業振興が重なる部分とは？

★心に残ったキーワードや“ほんまに？”と思ったコトをあらためて聞いてみよう★

5. 計画策定後の支援・取組

四国の脱炭素推進を目指した「脱炭素先行地域の事例共有」

脱炭素先行地域選定自治体交流会

日時：令和5年7月26日（月）14：30～17：00

場所：こうち男女共同参画センター「ソーレ」

参加者：須崎市・日高村、北川村、梶原町、黒潮町（先行地域選定自治体）

環境省四国事務所など



『持続可能な人口1,000人の村』

モデル構築に向けた北川村版脱炭素事業推進プロジェクト



再生可能エネルギーを活用したゼロカーボン防災型まちづくり
～カルテを使った住民と創る町全体の脱炭素計画～



脱炭素先行地域
高知県梶原町

梶原町の地域脱炭素計画について



先行地域選定自治体交流会
令和5年7月26日
高知県梶原町

5. 計画策定後の支援・取組

四国の脱炭素推進を目指した「脱炭素先行地域の事例共有」

脱炭素先行地域セミナー 意見交換・交流会Ⅱ

日時：10月26日（木）13：00～17：00

場所：高知市文化プラザかるぽーと 小ホール（高知市九反田2-1）

対象：第1部（現地・オンライン） 現地50名・オンライン17名

高知県地球温暖化防止県民会議行政部会員（高知県内の自治体温暖化対策担当部局）

四国内の脱炭素先行地域採択自治体担当部局

第5回以降脱炭素先行地域選定を目指している四国内の温暖化対策担当部局

脱炭素施策に係る徳島県、香川県、愛媛県、高知県庁の担当部局

第2部（会場参加） 45名

四国内の脱炭素先行地域採択自治体担当部局

第5回以降脱炭素先行地域選定を目指している四国内の温暖化対策担当部局

脱炭素施策に係る徳島県、香川県、愛媛県、高知県庁の担当部局



講師・アドバイザー：IGES 藤野純一 氏（脱炭素先行地域評価委員会座長代理）

広島大学 佐々木豊氏（脱炭素先行地域評価委員会専門委員：中国四国ブロック担当）

5. 計画策定後の支援・取組

四国の脱炭素推進を目指した先行地域の事例共有(参考)

黒潮町：再生可能エネルギーを活用したゼロカーボン防災型まちづくり ～カルテを使った住民と創る町全域の脱炭素計画～

【施策間連携モデル】
津波避難対策×脱炭素



脱炭素先行地域の対象：黒潮町全域

主なエネルギー需要家：住宅5,380戸、公共施設216施設、民間施設298施設

共同提案者：株式会社四国銀行、株式会社高知銀行、幡多信用金庫、株式会社アドバンテック、京都大学防災研究所、SDグリーンエナジー株式会社、株式会社黒潮町缶詰製作所、一般社団法人黒潮町農業公社

取組の全体像

日本一の最大津波高が想定される町において、浸水想定区域の全世帯を対象とした「戸別津波避難カルテ」を作成した経験・ノウハウを生かし、「脱炭素カルテ」を全世帯で作成し、各家庭に合った省エネ・再エネ設備の導入を促進するとともに、要配慮者が避難後に即時的・継続的にエネルギー利用が可能となる体制を確保するため、福祉施設や指定一般避難所・福祉避難所（二次避難所）に太陽光発電・蓄電池を導入して町全域を脱炭素化。「個別避難計画作成モデル事業」（内閣府）を活用して作成された避難行動要支援者の個別避難計画とも連携し、一人ひとりに寄り添った津波避難対策と脱炭素事業の相乗効果を創出。

1. 民生部門電力の脱炭素化に関する主な取組

- 「脱炭素カルテ」を作成し、町内全戸を訪問し、各家庭に合った省エネ・再エネ設備導入を促進
- 住宅・民間施設屋根でのオンサイトPPA(5,609kW)、駐車場や残土処理置場等でのオフサイトPPA(19,839kW)による太陽光発電に加え、小型風力発電(96kW)や大型蓄電池を導入し、町内96カ所にクラウド型のEMSを導入して、新設する地域エネルギー会社「KUROSHIO」がエリア内のエネルギー・マネジメントを実施
- 福祉施設8施設と二次避難所全40施設で太陽光発電や蓄電池を導入し、人口集積エリアの避難施設では自営線マイクログリッドを構築



2. 民生部門電力以外の脱炭素化に関する主な取組

- 缶詰工場の高台移転に合わせたZEB化によりエネルギーコスト削減
- 農業ハウスの重油ボイラーをヒートポンプ化することで燃料費を削減し、事業収支の安定化を図る
- 災害時の動く蓄電池として活用できる公用車のEV化と公共施設へEV急速充電設備を導入

3. 取組により期待される主な効果

- 二次避難所のレジリエンスを確保するとともに、人口集中エリアでは自営線マイクログリッドを構築することにより、医療機器を必要とする要配慮者を含め、町民が安心して避難生活を送ることができる環境整備
- 脱炭素カルテを活用した町民全員の防災・脱炭素化の意識向上
- 施設園芸設備の電化による事業収支の改善やカツオ缶詰工場での脱炭素化による高付加価値化により、主産業である農業・水産業の振興を図り、人口流出を抑制

4. 主な取組のスケジュール

	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
脱炭素カルテの作成(全世帯)	[Progress bar from 2023 to 2028]					
地域エネルギー会社の設立	[Progress bar from 2023 to 2024]					
EMS・大型蓄電池導入	[Progress bar from 2023 to 2027]					
オンサイトPPAによる太陽光発電導入(住宅・民間施設)	[Progress bar from 2023 to 2027]					
オフサイトPPAによる太陽光発電導入(残土処分場、駐車場等)	[Progress bar from 2023 to 2028]					
二次避難所への太陽光発電・蓄電池導入	[Progress bar from 2023 to 2027]					
地域マイクログリッド整備	[Progress bar from 2026 to 2027]					
缶詰工場の脱炭素化	[Progress bar from 2026 to 2027]					
EV公用車導入	[Progress bar from 2023 to 2027]					

5. 計画策定後の支援・取組

四国の脱炭素推進を目指した先行地域の事例共有(参考)

須崎市：特産農産物施設園芸の脱炭素化・付加価値向上と地域連携型の再エネ拡大・レジリエンス強化の実現

【地域版GXモデル】
民間裨益型自営線マイクログリッド



脱炭素先行地域の対象：須崎市高台住宅10エリア・日高村住宅2エリア、農業関連施設群、公共施設群

主なエネルギー需要家：住宅598戸、福祉施設1施設、農業ハウス579棟、農業関連施設21施設、公共施設170施設

共同提案者：高知県日高村、高知ニューエナジー株式会社、土佐くろしお農業協同組合、株式会社高知銀行

取組の全体像

須崎市・日高村が出資する地域新電力会社「高知ニューエナジー」がPPAによる太陽光発電・蓄電池の導入を主導することで、再エネ電力の地産地消を促進し、津波災害が及ばない高台エリアで自然災害に強い**安心安全で脱炭素な住宅エリアづくり**を推進する。農業分野では、日高村のトマト栽培用の農業ハウスにおいて「**民間裨益型自営線マイクログリッド**」を構築し、太陽光発電・蓄電池を活用した温水蓄熱によって夜間の熱供給を行うほか、須崎市のミウガ等栽培用の農業ハウスでは、**地下水熱利用空調設備**を導入することで重油加温器の燃料使用量を大幅に削減し、**農業におけるエネルギーコストの抑制と脱炭素化**を実現する。

1. 民生部門電力の脱炭素化に関する主な取組

- ① PPA事業により、戸建住宅やJA関連施設、公共施設を中心にオンサイト太陽光発電(3,433kW)、遊休農地や駐車場等にオフサイト太陽光発電(1,093kW)・蓄電池を導入し、高知ニューエナジーが再エネ電力を地域内の需要家に供給
- ② 須崎市の体育館3施設・ZEB化を予定している給食センターに**地下水熱利用空調設備**、JA関連7施設に高効率空調設備・照明を導入

2. 民生部門電力以外の脱炭素化に関する主な取組

- ① 日高村では、点在した遊休農地等に設置する太陽光発電・蓄電池を結ぶ自営線を敷設し、太陽光発電によって製造した温水を各農業ハウス(23棟)へ**熱導管**を通じて供給
- ② 須崎市では、設備更新に併せて農業ハウス(331棟)の空冷式ヒートポンプを**地下水熱利用設備**に置き換えるほか、昼間の太陽光発電で温水を作り蓄熱するなど複数の手法を組み合わせることで省エネ化



3. 取組により期待される主な効果

- ① 農業分野での熱利用に再エネを活用し、エネルギーコストの低減を図り、地域の主産業である**農業の持続性向上・活性化**に貢献するほか、導入する自営線マイクログリッド・熱供給設備等は地域の事業者が施工・維持管理・運用等を実施することで、**雇用創出や地域内循環**に貢献
- ② 高知ニューエナジーの事業収益を活用して、公共施設での再エネ事業計画の検討や、商工会議所・商工会等を通じた地域内事業者の脱炭素化事業の広報・提案など、**地域課題解決事業を展開**

4. 主な取組のスケジュール

2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
	オンサイトPPA太陽光発電・蓄電池導入			
	オフサイトPPA太陽光発電・蓄電池導入			
	公共施設・民間施設への高効率空調・照明設備等導入			
	農業施設への蓄熱槽導入			
	農業施設への熱導管設備導入			
	農業施設への自営線マイクログリッド構築			
	農業ハウスへの地下水熱利用設備導入			

**自治体担当者さんと一緒に
計画策定・推進に望んだ感想**

トップダウン
(強い意思表示)

中間支援組織的機能
(所管課・受託事業者)



地域のキーパーソン

ボトムアップ
(住民の想い)

◀◀ 脱炭素で地域の持続可能な発展を目指すために ▶▶

➤ 環境部部局は庁内を脱炭素でつなぐコーディネーター

➤ 地域の事業者・住民はビジョン達成に向けたパートナー

脱炭素は地域を**豊**かにするための手段

不格好でも先進的でなくても・・・

地域の方々の**笑顔**を思い浮かべながら計画づくりを

もうそろそろ
空想をかたちにする町

黒潮町

